

ご卒業
おめでと〜うございませう

我が子らに期待すること

会長 市川 道教(S3東京)



会員の皆様、後援会活動への日頃からのご理解とご協力に感謝申し上げます。

本年度、ご卒業の学生諸君、ならびに、ご家族の皆様、誠におめでと〜うございませう。

挨拶に先立ちまして、昨年11月の事故にてお亡くなりになられた御霊のご冥福をお祈りいたしますとともに、関係各位の皆様にも心よりお見舞いを申し上げます。

さて、2016年は激動の年でありました。未来の教科書には、英国と米国でグローバル経済が終焉に向かった年と記載されることでしょう。一方、日本国内では、熊本地震、東京大停電、福岡の陥没事故など、公共インフラの老朽化や脆弱性が表に出てきました。また、長期化するデフレと少子高齢化で生じた労働力不足も深刻化しています。

これらは明るいニュースではありませぬが、もとよりエンジニアとは、技術と知恵によって、困難を乗り越

えるところに価値が見出される存在です。山積みの問題は、逆の見方をすれば、大きな需要であり、これまで以上に、土木建築・機械・電気・情報・ロボットなど全ての技術と生産力が必要とされています。労働力を外国人に頼るといふ英米の出来事を顧みない愚策が論じられていますが、苦しくとも、国内の労働力不足は国内の技術開発による生産性の向上で解決すべき問題です。それを果たした先に、世界の動乱に揺らがない強靱な日本があると思えます。

本学で勉学と研究に努め、立派な技術者に育った我が子らが、身の回りで起きた災害や事故による辛く悲しい思いを忘れることなく、山積みの問題を解決して、安全で豊かな日本を築く担い手になることを期待して止みませぬ。

来年度は、いよいよ大学設立50周年を迎えます。皆様と共に、新たな日本工業大学の門出に立ち会えますこと、とても心強く思います。今後とも、後援会活動へのご参加とご助力をよろしくお願い申し上げます。

日本工業大学後援会 会報 第103 104 合併号

発行 / 日本工業大学後援会
埼玉県南埼玉郡宮代町学園台四一
一〇四八〇三四一四二二(代)
平成二十九年三月二十日
http://nikkouenkai.jp/

発行 / 日本工業大学後援会
埼玉県南埼玉郡宮代町学園台四一
一〇四八〇三四一四二二(代)
平成二十九年三月二十日
http://nikkouenkai.jp/

R100

支部総会開催

地域別教育懇談会と同日に10支部で総会が開催されました。この内9支部で支部長が交代し、前支部長には会長より感謝状が贈られました。

新支部長に就任されたのは次の方々です。一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

- 茨城県支部長 大関 誠(E3)
 - 群馬県支部長 仲村 仁(M3)
 - 新潟県支部長 菅原 昌人(M3)
 - 北陸支部長 村井 剛(S3)
 - 山梨県支部長 河野美由紀(M3)
 - 長野県支部長 石坂 正明(A3)
 - 静岡県支部長 田中 美穂(A3)
 - 近畿支部長 長尾 邦彦(L2)
 - 東海支部長 中田 智昭(C2)
 - 沖縄支部長 兼島 方昭(C4)
- 以上開催順、敬称略

平成28年度 後援会特別事業 西側中庭池整備工事完工

昨年5月の定期総会において、平成28年度特別事業としてご承認いただいた本館西側中庭の整備工事が夏季休暇中に着工し、10月末に完工しました。

西側中庭には、すでに平成12年度に池が造成されていましたが、池を囲う土留めの板が腐食するなど、老朽化が目立つ状態となっておりました。

このため、平成27年度特別事業として整備された東側の池と同様に碎石を利用した護岸整備を行い、周辺に遊歩道を新たに造成しました。東側と併せて中庭全体が学生にとって憩いの場となったとともに、本館教室からの眺望も、癒しの景色へと一変しました。東西両方の中庭が一对となって整備されたことにより、「サステイナブルキャンパス・ゴールド認定」の称号に相応しいキャンパス環境が、さらに充実しました。

11月20日には、特別事



特別事業委員らによる検証



本館3階から見た西側中庭の様子



市川会長から指田前近畿支部長へ感謝状の贈呈

さらなる進化をめざして



学長 成田 健一

二〇一七年、日本工業大学はいよいよ設立五十周年の年を迎えました。後援会の皆様には、例年の特別事業キャンペーンパス整備に加え、五十周年記念事業へのご協力も賜りましたこと、この場をお借りして、あらためて御礼申し上げます。

第一期工事の食堂棟とクラブ棟が三月末に竣工し、四月からは皆さんに利用してもらえる予定です。今年も、多くの卒業生を送り出す季節を迎えましたが、今回卒業を迎える四年生は、入学直後に実施しているフレッシュマンキャンプを初めて導入した学年です。その効果もあつてか、入学早々から彼らの授業には活気があり、教員との距離感も近かったという印象があります。学科の先輩と本音で話す機会があつたというのも、不安解消には大きかつたようです。

このほかにも、文章能力の向上を中心とした初年次教育の導入、シラバス（授業計画）の充実など、この四年間だけを振り返っても、学生の皆さんの成長を促すための工夫を色々試みてきました。生活環境デザイン学科では、埼玉県立大学等との四大学連携事業とし

て、福祉施設の現場で医療や介護を学ぶ他大学の学生と一緒に学ぶIPW実習も立ち上げました。教室以外にも、できるだけ多くの学びの場を創りたいという本学の姿勢の表れです。フォーミュラをはじめとする工房の活動も、もちろん益々盛り上がりつつあります。

これらの活動に積極的に取り組んでくれている学生の皆さんは、言うまでもなく本学の誇りです。まさに、そんな学生の自発的・積極的な活動として出展してきた東京デザインウィークでの事故は、とても慙愧の念に堪えません。

この件に関しては、現在も警察の任意の事情聴取に協力中であり、詳細につきましては、あらためてご報告させていただきます。本学としては、昨年十二月に第三者委員も加えた「事故調査委員会」を立ち上げ、再発防止に向けた取り組みを進めています。なお本件に対する「すべての責任は大学にある」という認識は今も変わりなく、関係した学生へのケアを最優先に考えております。

本学は、平成三十年度からの学部・学科改組に向け、「学生を確実に成長させる大学」をめざして進化し続けます。今後ともご協力のほど、よろしく御願ひ申し上げます。

平成28年度 地域別教育懇談会

～全国22会場で開催されました～

平成28年度の「地域別教育懇談会」は、支部主催18会場、本部署主催4会場の計22会場で開催され、553組の会員にご参加いただきました。開催にあたり、支部長をはじめとする支部役員の皆様のご尽力に、心より感謝と御礼を申し上げます。開催結果の詳細は次ページに掲載いたしました。

今年、近県会場に福島県、栃木県、千葉県支部からも参加がありました。このように、自分の支部の開催日では都合が悪いけれども、他の会場なら参加できるといふ場合は、遠慮なく支部にお申し



全体会の様子(近県)



個別面談の様子(近畿支部)

出ください。可能な限り対応させていただきます。

今年参加した会員からは、「先生が色々資料を準備してくださり、とても分かり易くてよかったです。」「会員同士や大学の方々と交流を持つことができて良かったです。」「成績の見方や就職についての講話がとても好評だった。」「今後の履修内容について指導してもらえた。」「よろず相談では知りたかつたことが聞けてとても良かった。」



機械工学科分科会の様子(近県)



青森県支部会場の様子



山梨県支部会場の様子

などの感想をいただきました。よろず相談は、お悩み解決の糸口が見つかるかもしれませんので、是非、気軽に相談してみてください。即答できない場合でも、持ち帰って、後日、教職員が丁寧に対応しています。今回参加できなかった方も、是非来年はご参加ください。今後とも「参加して良かった」と思っているだけの懇談会を開催したいと思います。

平成28年度地域別教育懇談会実施結果一覧

(M=機械工学科 P=ものづくり環境学科 S=創造システム工学科 E=電気電子工学科 C=情報工学科 A=建築学科 L=生活環境デザイン学科)

主催支部名	月日(曜)	開催市町村	開催会場名	対象地域	会員数	出席者数	出席率	大学側出席者
茨城県支部	8月28日(日)	土浦市	ホテルマロウド筑波	茨城県	356	53	14.9%	神野教授(E) 細田准教授(M) 丹澤教授(P) 吉澤教授(S) 樋口准教授(S) 石川豊教授(E) 木村助教(E) 糸野准教授(C) 竹内宏俊准教授(A) 高柴助手(A) 勝木准教授(L)
岩手県支部	9月3日(土)	平泉町	ホテル武蔵坊	岩手県	26	14	53.8%	張教授(M) 渡部教授(S) 木村助教(E) 徐准教授(A) 川村教授(L)
福島県支部	9月3日(土)	郡山市	清稜山倶楽部	福島県	95	40	42.1%	野口准教授(M) 八木田教授(P) 福田准教授(S) 吉野教授(E) 大宮准教授(C) 田中准教授(A) 金野助教(L)
近畿支部	9月4日(日)	宝塚市	ホテル若水	大阪府・京都府 奈良県・滋賀県 兵庫県・和歌山県	21	8	38.1%	柳澤理事長 成田学長 藤田学園事務局長・総務部長代行 村田教授(M) 佐野教授(S) 松浦助教(C) 三坂教授(A) 黒津教授(L)
長野県支部	9月10日(土)	長野市	ホテル信濃路	長野県	85	24	28.2%	高木准教授(M) 鈴木宏典教授(P) 吉野教授(E) 山地教授(C) 吉村准教授(A) 菊田助教(A)
山梨県支部	9月10日(土)	笛吹市	ホテル春日居	山梨県	25	15	60.0%	二ノ宮准教授(M) 渡部教授(S) 平栗准教授(E) 中村准教授(C) 三坂教授(A)
本部(北海道)	9月11日(日)	札幌市	KKRホテル札幌	北海道	11	3	27.3%	磯財務部副部長
本部(四国)	9月11日(日)	高知市	高知県立県民文化ホール	四国	8	2	25.0%	松永教務部副部長
本部(九州)	9月11日(日)	鹿児島市	かごしま県民交流センター	九州	7	2	28.6%	佐藤建夫LCセンター長
静岡県支部	9月17日(土)	静岡市	アイワンホール	静岡県	40	18	45.0%	神野教授(E) 瀧澤准教授(M) 八木田教授(P) 福田准教授(S) 平栗准教授(E) 松田准教授(C) 上田助教(A) 樋口准教授(L)
西中国支部	9月17日(土)	岩国市	岩国シティビューホテル	広島県・山口県 島根県	6	4	66.7%	柳澤理事長 成田学長 伴教授(S) 山地教授(C) 箕輪助教(A)
東中国支部				岡山県・鳥取県	6	2	33.3%	
秋田県支部	9月18日(日)	秋田市	秋田温泉さとみ	秋田県	15	7	46.7%	倉島総務部長兼財務部長 竹村准教授(E) 糸野准教授(C) 竹内宏俊准教授(A)
新潟県支部	9月18日(日)	長岡市	長岡グランドホテル	新潟県	64	21	32.8%	竹内貞雄教授(M) 中野教授(M) 樋口准教授(S) 大田助教(E) 勝間田准教授(C) 那須教授(A) 瀬戸教授(L)
栃木県支部	9月18日(日)	宇都宮市	ホテル丸治	栃木県	359	58	16.2%	高木准教授(M) 二ノ宮准教授(M) 大澤教授(P) 飯塚教授(S) 滝田准教授(S) 青柳教授(E) 木許准教授(E) 辻村教授(C) 江藤准教授(C) 佐々木准教授(A) 小川教授(A) 足立教授(L)
群馬県支部	9月18日(日)	高崎市	高崎ビューホテル	群馬県	284	48	16.9%	神教授(M) 大島教授(M) 瀧澤准教授(M) 桑原准教授(P) 三宅教授(S) 吉田教授(E) 上野准教授(E) 大橋助教(C) 白石教授(A) 菊田助教(A) 波多野教授(L)
蔵王支部	9月24日(土)	山形市	悠湯の郷 ゆさ	山形県・宮城県	81	24	29.6%	成田学長 長坂教授(M) 飯塚教授(S) 於保教授(E) 橋浦助教(C) 佐々木准教授(A) 勝木准教授(L)
北陸支部	9月24日(土)	富山市	富山電気ビルディング	富山県・石川県 福井県	13	10	76.9%	山浦企画室長・学長補佐 細田准教授(M) 池添准教授(S) 勝間田准教授(C) 上田助教(A)
千葉県支部	9月24日(土)	千葉市	バーディーホテル千葉	千葉県	244	23	9.4%	野口准教授(M) 石川助教(M) 内田教授(P) 吉澤教授(S) 竹本助教(E) 佐藤教授(C) 小川教授(A)
青森県支部	9月25日(日)	青森市	青森国際ホテル	青森県	86	30	34.9%	神教授(M) 丹治講師(M) 安原准教授(P) 榎橋准教授(S) 竹村准教授(E) 生駒教授(C) 田中実准教授(A) 川村教授(L)
本部(近県)	10月2日(日)	宮代町	大学	東京都・埼玉県 神奈川県	2,406	140	5.8%	成田学長 神野教務部長 竹内学生支援部長 神教育研究推進室長 藤田学園事務局長・総務部長代行 倉島総務部長兼財務部長 山浦企画室長・学長補佐 林総務部副部長 磯財務部副部長 松永教務部副部長 各課課長7名 各学科主任8名,M7名,P2名,S4名,E5名,C7名,A4名, L1名,H3名
沖縄県支部	10月8日(土)	那覇市	沖縄県青年会館	沖縄県	9	5	55.6%	藤田学園事務局長・総務部長代行 山浦企画室長・学長補佐
東海支部	10月9日(日)	名古屋市	東京第一ホテル錦	愛知県・三重県 岐阜県	9	2	22.2%	林総務部副部長 石原教授(C) 箕輪助教(A)
合計			22会場		4,256	553	13.0%	延べ178名

※職名は開催日当時のもの

第48回 若杉祭

テーマ「笑顔」

11月5日(土)～6日(日)の2日間にわたり、大学キャンパスにおいて若杉祭が開催されました。5日には、ホームcomingデーも開催されました。両日ともに晴天に恵まれ、多くの来場者で賑わいを見せました。



子どもたちにも大盛況



受付でのお楽しみクジ



音楽サークルも盛り上がりました



成田学長講話

支部合同 大学視察研修会

11月5日(土)、栃木県・青森県・蔵王(山形・宮城)・福島県・千葉県・新潟県・群馬県・群馬県支部より、約80名の会員とご家族が大学視察研修に訪れました。



写真展も開催

LCセンターにて成田学長の講話を聴講した後、超高電圧研究センター、スチューデントラボ、工業技術博物館、LCセンターを見学しました。参加した方からは、「学長の専門分野であるヒートアイランドに関する講義を聴くことができ良かった」「超高電圧研究センターの落雷実験は迫力があつた」等の感想をいただきました。



LCセンターのデッキからの眺望

理事会を開催

11月20日(日)、2月19日(日)に、大学14号館において理事会を開催しました。両会とも全国から約80名の理事が出席し、地域別教育懇談会の実施報告や特別事業、予算執行状況、来年度予算案などの議案について話し合いました。理事会の議事録は、後援会のホームページに掲載していますので、ご参照ください。



理事会の様子

支部設立記念祝賀会 ～新潟県支部・近畿支部が40周年～

9月3日(土)、兵庫県宝塚市の「ホテル若水」にて近畿支部、11月12日(土)、新潟県妙高高原にある「赤倉山荘」にて新潟県支部の40周年記念行事が挙行されました。

近畿支部は昭和51年に近畿東海支部として設立されて以来40周年、その後平成8年4月に近畿支部と東海支部に分割してからは20周年を迎えました。祝賀会には来賓として、市川後援会会長、柳澤理事長、成田学長、翌日の地域別教育懇談会に参加される先生方、藤田学園事務局長・総務部長代行、飯島主任も出席。歴代支部長らも多数参加し、盛大な祝賀会となりました。また、会の冒頭、近畿支部の指田支部長(当時)から成田学長に大学設立50周年を記念して「近畿文庫(金10万円)」の目録が贈られました。

新潟県支部は、昭和51年6月に本学後援会の第一号の支部として設立されました。その後、次々と支部が誕生し、現在の19支部に至りました。新潟県支部は、まさに後援会支部の礎を築いた支部と言って良いでしょう。祝賀会には熱田後援会副会長、柳澤理事長が出席。懐かしい後援会OBの方々や他支部からの参加もあり、大いに懇親を深めました。

支部連絡協議会 ～支部長意見交換～

11月19日(土)、大学学友会館において支部長会を開催しました。成田学長臨席のもと、全国から30名の役員・支部長らが出席し、地域別教育懇談会や日頃の支部活動について報告、意見交換をしました。他支部の様子を知ることができ、また、活発な意見交換も行われ、大変有意義な会となりました。

役員だより

後援会は厚縁会

後援会副会長

熱田 俊美 (A4)



後援会との出会いは、子どもが入学する前の新入会員歓迎説明会の席でした。春爛漫の四月を迎える準備に追われる最中、油断していた気持ちの隙間に、上手に後援会を組み込まれてしまったようです。

早いもので、もう四年の月日が過ぎようとしています。その間、後援会の皆様には、何かとお世話になり、楽しく過ごさせて頂きましたこと、大変、感謝しております。ありがとうございます。

さて、卒業する皆さんの胸中は、進学や就職という新たな門出に向け、不安と期待が交錯しながらも、やる気に満ちた緊張感に埋め尽くされていることだと思います。世間では「初心忘るべからず」という世阿弥の言葉が、このような状況下で使われることがよくあります。でも、本当は、『花鏡』(是非の初心忘るべからず。時々

の初心忘るべからず。最後の初心忘るべからず。)に記述されているように、「初心」は最初の志ではなく、「初心者」を意味しているようで、入門者から中堅、そして熟練者になるにつれ、その態度が初心者として学ぼうとする姿勢が大切なのだということでしょう。

もう一度、入門(後援会入会)当時に戻ってやり直せたなら…。残念ながら、時間は、過去から現在、未来へと一方通行で流れていて、過去に戻ることはできませんし、やり直すこともできません。

しかし、春から夏、秋が過ぎて冬になり、そして、また春が巡ってくる日本の四季のように、円環する「時」の流れの中で、年を重ねつつ、その年々の初心を忘れず、繰り返し気持ちを新たにしていくことはできます。人生は、「やり直す」ことはできませんが、「見直す」ことはできます。年度替わりの時期こそ、新たな初心の時であり、見直しの時なのだと思います。後援会も、また然りです。

誰もが幸せを願って生きています。イエローハット創業者の鍵山秀三郎氏は、三つの幸せ(「してもらう幸せ」、「できる幸せ」、「してあげる幸せ」)を提言されました。最初の「してもらう幸せ」は、人間が最初に味わう幸せ感です。赤ちゃん、自分では何もできないので、全てをしてもらわなければなりません。してもらう幸せを

充分に味わうことで自己肯定観が生まれ、一生の幸福に大きな影響を与えていきます。

二つ目の「できる幸せ」を味わう青少年期は、何でも親の世話になつていた子どもが、自立を始めるときです。自分でできる幸せを味わうことで自信が芽生え、将来への大きな可能性につながります。

三つ目の「してあげる幸せ」は、「してあげる」よりも「させてもらう」方が相応しく、相手に喜ばれるという見返りも求めない、自らの幸せのためにさせてもらう行為は、大人としての成長の証です。

後援会の活動も、本当の幸福観に包まれるためにさせて頂いていただくのも知れませぬ。合掌
参考：和田善明遺著「道を求めて」

日工大との出逢いに感謝

後援会副会長

大原 史子 (A4)



「このまま家にいたらきつと自立できない人間になる。県外になさい。」と心を鬼にしてひとり息子を鹿児島から埼玉に行かせた

はずの自分が、三月、四月は寂しくて泣き暮らす毎日でした。

そんな折、大学から一通のハガキが届きました。それは『理事になりませんか』というお便りでした。「理事になったら会議の都度息子に会える!」と飛びつき理事になったものの、たいしたお手伝いもできないまま四年の月日があつという間に過ぎようとしていいます。でも、この日工大との出逢いがいかに大きく素晴らしいものであつたか、改めて思い返すこの頃です。

一年目。初めての総会では桁違いの収支報告に驚き、「間違つたところに来てしまった」と落ち込みました。理事会後の親睦会では、お酒がだめな私(鹿児島なの?)と言われ続け)は、部屋の隅から楽しそうな支部同士の集まりを羨ましく眺めていました。それでもたくさん女性の皆さんが声を掛けて同席してくださって、二年目になる頃には、また次回皆さんに会えるのが楽しみになりました。

三年目、四年目とそんな自立たない私がなぜ役員に選ばれたのか?それは今でも謎ですが、役員の仕事は自分のキャパシティを越えたものばかりで力不足感が多々ありました。それでもなかなかできないこの経験で得たものは何事にも代え難く、私の一生の宝物となりました。それは楽しくうれし

いことばかりではなく辛いこともありました。そんな時にも誠意をもつて学生たちを支えてくださる大学の姿勢には、本当に感服しました。

さて、「このままでは自立できない!」と思つていた息子は、自活と部活(バドミントン部)と大学でのカリキュラム毎の厳しい指導のもとでいつの間にか頼もしく成長し、希望する会社に就職も決まり巣立ちの時を迎えます。ここまで一緒に見守ってくくださった大学に心からの感謝を申し上げますと共に、これからも益々のご発展をお祈り申し上げます。

最後に、四年間で知り合えた皆さんを始め、このような経験をさせてくれた息子と、毎回快く理事会に送り出してくれた主人に。「ありがとうございます!」



青森県支部訪問に際して

平成28年度 環境分野研究奨励助成金採択研究テーマ

日本工業大学は、平成13年6月に国際環境規格「ISO140001」の認証を取得し、全学をあげて環境問題に積極的に取り組んでいます。本会は大学の掲げる環境方針に賛同し、かつその推進に協力するため、平成14年度より環境に関する研究に対し「環境分野研究奨励助成」を設け、助成を行っています。本年度は、以下の5件が採択されました。

研究テーマ及びチームの構成		研究期間	研究の概要	助成額(円)
1	研究テーマ 磁性流体のスパイク現象を用いたディーゼル微粒子除去フィルタの開発	平成28年 8月1日 ～ 平成29年 7月31日	磁性流体のスパイク現象を利用して有害なディーゼル微粒子を捕集し、プラズマ形成オゾンにより酸化除去するフィルタを開発する。ディーゼル微粒子の捕集では静電気力を用いる方法では再飛散の問題があり、液膜捕集が良いとされている。しかし液膜を流し続けることは非現実的である。そこで、磁性流体を磁石で固定し捕集除去する方法を提案し、捕集ならびにオゾン除去効果を調べる。	200,000
	研究代表者 桑原 拓也 教職員：ものづくり環境学科 桑原拓也 学生：P科3年 岡村拓郎、服部良4年 浅子晋介、菊池拓哉			
2	研究テーマ 炭素繊維を用いた食堂排水浄化に関する研究	平成28年 10月1日 ～ 平成29年 9月30日	炭素繊維が河川のような低濃度汚染水の水質浄化に一定の効果があることが知られている。一方キャンパス内で最もBOD負荷が高い第一食堂排水の汚染度低減はかねてからの課題となっている。そこで、炭素繊維を使った食堂排水の循環浄化実験を行い、効果的な素材形状・運用条件（流速、温度、空気量）や季節影響などを明らかにする。また回収される有機汚泥を原料とする堆肥製作も試みる。	200,000
	研究代表者 雨宮 隆 教職員：ものづくり環境学科 雨宮隆 学生：P科4年 白石健太 P科3年 野村光汰、田邊佳祐、宮 諒平			
3	研究テーマ LED水耕栽培における無線端末制御を活用した融合型教材の提案	平成28年 8月1日 ～ 平成29年 7月31日	本研究開発の目的は、気象条件に左右されず安定した農作物栽培を行うために、照明機器は消費電力の少ないLEDを用いた水耕栽培の植物工場を構築する。植物工場では、LED照射時間の最適化や配置を検討することにより、従来のLED水耕栽培よりも消費電力が少なく効率よく作物を栽培することを実現する。LEDの照射時間の調整や温度管理には、IoT(Internet of Things)無線センサ用のZigBeeを用いて無線遠隔制御を行う。本提案のシステムを簡易的な技術で開発することにより、植物工場だけでなく、工業系学生の教材としても導入が予定しており、産業界だけでなく教育への貢献も期待できる。	200,000
	研究代表者 平栗 健史 教職員：電気電子工学科 平栗健史 学生：E科2年 大谷花音、伊達隆人 E科4年 武藤卓徳			
4	研究テーマ 植物の水分状態モニターの開発	平成28年 9月1日 ～ 平成29年 8月31日	植物を育成する事は地球温暖化防止にもつながる。しかし、毎日の水やりが大変であったりどの程度水を与えればよいか分かりづらかったりといった課題がある。これに対し、植物の水分状態が把握できればより最適な形での水やりが可能となる。本研究では、植物の水分状態を簡易で安価に計測できる手法について開発を行う。開発した装置を用いて学内の植物の水分状態をモニタリングする。	200,000
	研究代表者 秋元 俊成 教職員：創造システム工学科 秋元俊成 学生：S科4年 根岸智哉、野口浩貴 S科3年 丸山恵佑、日野燦一、千場翔			
5	研究テーマ 超低コスト・低環境負荷のカード式化学分析装置の開発	平成28年 8月1日 ～ 平成29年 7月31日	身の回りの携帯電話やパソコンなどの電子機器の小型化・高性能化は、製品内部の素子の小型化が肝心である。現在、これらの微細素子のサイズは1ミクロンよりも小さい「ナノメートル」の世界に突入している。そのようなサイズの粒子や分子などは、高コストで環境負荷も高い特別な装置によって分離・精製などが行われるのが普通だが、本研究では、高性能の分析機器と同様の機能を持つ小型のカード式分析装置を開発する。	200,000
	研究代表者 池添 泰弘 教職員：創造システム工学科 池添泰弘 学生：S科4年 浜崎祐介、大森一輝、岡野佑亮、種部千遥			

平成29年度新入会員説明懇談会開催一覧

開催日	主催支部	開催会場	大学側出席者
3/5(日)	秋田	秋田温泉さとみ	市川会長 吉見健二 学生支援課主事
〃	静岡	アイワンホール	林祐司 総務部副部長
〃	新潟	長岡グランドホテル	塩入修 就職支援課長補佐
〃	蔵王	霞城セントラル	鈴木史朗 財務課長補佐
〃	近畿	ホテルホップインアミング	齊藤望 入試室課長
〃	青森	青森国際ホテル	穴井正洋 教務課長補佐
〃	北陸	富山電気ビルディング	森戸秀幸 総務課主任
3/12(日)	茨城	ダイヤモンドホール	日下部恵美子 教務課長 江原里織 総務課主任
〃	福島	清陵山倶楽部	大塚竹郎 学生支援課長
〃	長野	ホテル信濃路	田中大介 施設環境管理課長補佐
〃	山梨	ホテル春日居	磯雄二 財務部副部長
〃	栃木	ホテル丸治	初見範子 就職支援課長 小野瀬香苗 就職支援課主任
〃	東海	安保ホール	倉島清隆 総務部長兼財務部長
3/18(土)	群馬	高崎ビューホテル	松永浩徳 教務部副部長 山本好央 財務課主任
3/26(日)	岩手	北上市さくらホール	原渡 施設環境管理課長
〃	千葉	学友会館	杉村京子 総務課長 村上隆之 教務課長補佐 井上直 教務課員

新入会員説明会
各支部主催、16会場で開催

「新入会員説明懇談会」は、この4月から本学に入学が決定した学生の保護者を対象に実施している説明会です。後援会支部主催で企画・開催しているため、同じ経験をされたきた先輩会員の生の声を伝えることができ、アットホームな雰囲気があるのが特徴であります。

「大学と家庭との架け橋」という重要な役割を担う後援会は、学生の成長を大学とともに応援し、見守っていくというスタンスで今後も活動を続けていきたいと思っています。



蔵王支部



北陸支部

後援会行事抄

平成二十八年七月三十日(土)後援会会報(〇)二号、後援会のしおり

(平成二十八年年度版)、後援会員の皆様へ、平成二十七年年度就職状況発行

七月三十日(木)～八月二十三日

(火) 実践異文化理解プログラム(十名参加)

七月三十日(土)～三十一日(日)オープンキャンパス

八月一日(月)～二日(火) 学生自治会主催夏祭り

八月十八日(木) 防災訓練

八月二十八日(日) 茨城県支部総会・教育懇談会(ホテルマロウド筑波)

九月三日(土) 岩手県支部教育懇談会(ホテル武蔵坊)、福島県支部教育懇談会(清稜山倶楽部)、近畿支部設立40周年記念行事(ホテル若水)

九月四日(日) 近畿支部総会・教育懇談会(ホテル若水)

九月十日(土) 長野県支部総会・教育懇談会(ホテル信濃路)、山梨県支部総会・教育懇談会(ホテル春日居)

九月十二日(日) 北海道地区教育懇談会(KKRホテル札幌)、四国地区教育懇談会(高知県立県民文化ホール)、九州地区教育懇談会(かごしま県民交流センター)、オープンキャンパス

九月十六日(金) 成績発表(郵送)、一年次生対象の避難訓練

九月十七日(土) 静岡県支部総会・教育懇談会(アイワンホール)、西

東中国支部教育懇談会(岩国シティビューホテル)、マイククロボコン高校生大会

九月十八日(日) 秋田県支部教育懇談会(秋田温泉さとみ)、新潟県支部総会(教育懇談会)長岡グランドホテル、栃木県支部教育懇談会(ホテル丸沼)、群馬県支部総会・教育懇談会(高崎ビューホテル)

九月二十日(火) 学位記授与式、秋季入学式、留学生別科修了式

九月二十二日(水) 秋学期授業開始

九月二十四日(土) 蔵王支部教育懇談会(悠湯の郷 ゆさ)、千葉県支部教育懇談会(ハーディーホテル千葉、北陸支部総会・教育懇談会(富山電気ビルディング))

九月二十五日(日) 青森県支部教育懇談会(青森国際ホテル)

十月一日(土) 近畿教育懇談会(打合せ、サービスセンター連絡協議会、保護者のための就職ガイダンス)

十月二日(日) 近畿教育懇談会(東京・埼玉・神奈川対象、大学で開催)

十月八日(土) 沖縄県支部総会・教育懇談会(沖縄県青年会館)

十月九日(日) 東海支部総会・教育懇談会(東京第1ホテル錦)

十月十五日(土) 宮代会幹事会

十月二十二日(金) 特別研修日

十月三十日(日) プロダクトデザインコンテスト表彰式

十一月五日(土) 福島県支部・青森県支部・千葉県支部・栃木県支部・蔵王支部・群馬県支部・新潟県支部 大学視察研修(学長講話、第十七回ホームカミングデー)

十一月五日(土)～六日(日) 大学祭(テーマ「笑顔」)

十一月六日(日) 第三十回建築設計競技表彰式

十一月十二日(土) 新潟県支部設立40周年を祝う会(赤倉山荘)

十一月十九日(土) 役員会、支部連絡協議会(支部長会)

十一月二十日(日) 特別事業委員会、理事会

十一月二十六日(土) オープンキャンパス

二月十八日(土) サービスセンター連絡協議会、天満宮例祭

二月十九日(日) 役員会、理事会、特別事業委員会

三月一日(水) 留学生別科修了式

三月五日(日) 秋田県支部総会・新入会員説明懇談会(秋田温泉さとみ)、静岡県支部新入会員説明懇談会(アイワンホール)、新潟県支部新入会員説明懇談会(長岡グランドホテル)、蔵王支部新入会員説明懇談会(霞城セントラル)、近畿支部新入会員説明懇談会(ホテルホップインアミンゲ)、青森県支部新入会員説明懇談会(青森国際ホテル)、北陸支部新入会員説明懇談会(富山電気ビル)

十月三十日(日) プロダクトデザインコンテスト表彰式

十一月五日(土) 福島県支部・青森県支部・千葉県支部・栃木県支部・蔵王支部・群馬県支部・新潟県支部 大学視察研修(学長講話、第十七回ホームカミングデー)

十一月五日(土)～六日(日) 大学祭(テーマ「笑顔」)

十一月六日(日) 第三十回建築設計競技表彰式

十一月十二日(土) 新潟県支部設立40周年を祝う会(赤倉山荘)

十一月十九日(土) 役員会、支部連絡協議会(支部長会)

十一月二十日(日) 特別事業委員会、理事会

十一月二十六日(土) オープンキャンパス

二月十八日(土) サービスセンター連絡協議会、天満宮例祭

二月十九日(日) 役員会、理事会、特別事業委員会

三月一日(水) 留学生別科修了式

三月五日(日) 秋田県支部総会・新入会員説明懇談会(秋田温泉さとみ)、静岡県支部新入会員説明懇談会(アイワンホール)、新潟県支部新入会員説明懇談会(長岡グランドホテル)、蔵王支部新入会員説明懇談会(霞城セントラル)、近畿支部新入会員説明懇談会(ホテルホップインアミンゲ)、青森県支部新入会員説明懇談会(青森国際ホテル)、北陸支部新入会員説明懇談会(富山電気ビル)

相談票

学科学年	
学籍番号	

学 生 氏 名	姓 名	
会 員 氏 名	姓 名	
連絡先	TEL	

相談票をご利用下さい

後援会では会員各位にこの相談票を通じて、いつでも学生の成績・生活・就職等)相談に応じられる窓口を開いています。
 右の票(便箋、ハガキでも結構です)に相談されたい事項や、ご意見、ご希望等)記入の上、事務局宛に送付下さい。可能ながきり回答します。
 ()意見 ()投書 ()寄稿もどしどしお寄せください。(事務局)

三月六日(月)～十日(金) 学内合

三月十二日(日) 茨城県支部新入会員説明懇談会(筑西ダイヤモ

ンドホール)、福島県支部新入会員説明懇談会(清稜山倶楽部)、

長野県支部新入会員説明懇談会(ホテル信濃路)、山梨県支部

新入会員説明懇談会(ホテル春日居)、栃木県支部新入会員説

明懇談会(ホテル丸沼)、東海支

部新入会員説明懇談会(安保ホ

ール)

三月十八日(土) 群馬県支部新入

3月は転居の多い時期です。住所が変更になった場合は、学生支援課に届け出をお願い申し上げます。